



バス：ギャラクシーライナー号

運転手：上別府美さん

取締役部長：坂元千代香さんと
看板犬のリックくん!

▲バスは自分の子どものようにかわいいそうで、その愛から全てのバスに名前が付いているそうです。

今回は、有限会社入来観光交通を「深ボリ!」対応していただいたのは、取締役部長の坂元千代香さんです!



▲イキイキ、ハツラツと話される
坂元取締役部長

「美しい緑色の大型バスが印象的ですが、バス事業は、いつぐらいから始められたのですか。」

坂「元々は、タクシーとレンタカー事業を行っていました。平成8年に旅行業登録の許可を得てバス事業を始めました。」

「事業を拡大されたきっかけは何だったのでしょうか。」

坂「私はもともと、宮崎のバス会社のガイドだったのですが、たまたま仕事で現在の社長と出会い、結婚。その後、お互いの夢である仕事を実現しようと私の好きな観光事業を開始しました。」

「運命的ですてきですね。」

坂「お互いの夢が融合して、新たなものが生まれ、楽しみながら仕事ができる。出会いに感謝です(笑)この会社には運転や旅行が好きな同じ価値観の人が集まっていますよ。」

「先ほどは、かわいい社員が出迎えてくれました(笑)」



「バスは観光以外にも利用されているんですね。」

坂「うちの社長は、照れ屋さんなので・・・(笑)」

「バスは観光以外にも利用されているんですね。」



▲ガイドさんの笑顔が、
旅を何倍も楽しくしてくれます

「元バスガイドとあって、お話が上手ですね。」

坂「ありがとうございます(照)勉強も必要ですし、多くの出会いや巡り合わせがある有意義な仕事です。結婚、出産後も長く続けられる仕事です。」

「今後の抱負をお聞かせください。」

地域おこし協力隊

薩摩川内LIFE

見かけたら
声をかけてください!!



今回の担当は、上甕島地域の活性化を担当する純浦彩さんです。

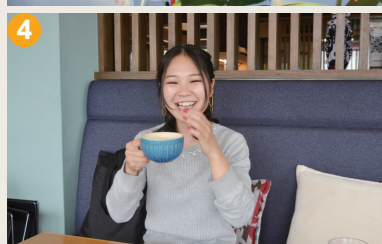
「協力隊として」

私は、今年が協力隊任期の3年目で、最後の年になります。これまで、港モチーフの手拭いやカノコユリ畑の「百合子の像」の制作などを行い、今年、広報薩摩川内6月号にも掲載された川内高城温泉の協力隊員、青崎夫妻とコラボした手拭いや甕島里武家屋敷通り散策MAPを作成しました。

「PR」

現在進行形では、上甕島にあるスムシ(サソリモドキ・ビネガロン)をジャケッットに使用した商品開発と甕島ツーリズム推進協議会の事業としてスタートした、「日常マップ」の作成に協力しています。

この「日常マップ」作成事業の中では、情報収集や地元における意見集約、デザ



- ①勇ましいほどに仕事場に並ぶ彫刻用の工具たち。
- ②木材彫刻は、彼女の超個性的な性格を反映したのかシュールな作品が目玉を引く。
- ③観光ガイドの方々で作上げたMAP。中身はぜひ実物を手に取って見てほしい。
- ④カフェ中の1枚。なんだかんだでやっぱり笑顔が一番。



地域おこし協力隊活動ブログも更新中! <http://ss-pochan.tumblr.com/>